３　講座・セミナー等

１　いばらきジェンダー平等プランにおける位置づけ及び令和６年度（2024 年度）の講座・セミナー等の概要

（１）社会における意思決定への女性の参画拡大

（２）働く場における男女平等

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数	備考
講１	チャレンジ応援セミナー	㈱マイライフエフピー認定講師 松田真里子さん	10 月 18 日	12	
		㈱マイライフエフピー認定講師 谷咲実さん	11 月 1 日	17	
		㈱マイライフエフピー代表 加藤葉子さん	11 月 29 日	15	
	合計			44	

（３）仕事と生活の調和の推進

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数	備考
講２	おとう飯始めよう！	茨木旬菓庵　蔦屋　田中俊之さん	５月 27 日	20	
		パンとおやつ　山本昌代さん	７月 16 日	17	
		管理栄養士　谷口莉葉子さん	９月 23 日	17	
		雁飯店　大岩賢悟さん	11 月 18 日	16	
		養生料理教室いちか　中谷美穂さん	1 月 27 日	8	
		ｱｼﾞｱﾝｴｽﾆｯｸ料理教室　赤塚亜紀子さん	3 月 24 日	18	
講３	男が学ぶ・遊ぶ・楽しむ！ 初心者男の料理	浮津邦子さん	６月 22 日	8	
			10 月 26 日	7	
			２月 22 日	8	
講４	男が学ぶ・遊ぶ・楽しむ！ 男のヨガ	健康ヨーガ　大澤美智子さん	４月 20 日	8	
			８月 24 日	6	
			12 月 14 日	6	
講５	子育て中の男女共同参画連続講座　ぱぱっこくらぶ	チームパパカフェ 福島充人さん　新道賢一さん　濱田智崇さん	７月 20 日	11	
		ローズWAM保育担当員	１月 26 日	14	
	合計		14 回	164	

（4）生涯を通じた男女のこころとからだの健康支援

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数	備考
講6	私のモヤモヤスッキリ！ 感情ケア講座	感情ケアコンサルタント 牧本恵理子さん	4月27日	8	
			6月21日	9	
			8月24日	8	
			10月16日	8	
			12月15日	10	
			2月17日	8	
講7	アサーションによる 心地いいコミュニケーション	吹上千惠さん	6月22日	18	
			6月23日	16	
講8	傷ついたこころのセルフケア	吹上千惠さん	8月3日	15	
			8月4日	14	
			3月22日	11	
			3月23日	9	
	合計		12回	134	

（5）女性に対する暴力の根絶

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数	備考
講9	暴力防止啓発ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ 「ｸﾛｰｽﾗｲﾝ in 茨木ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ」 （展示11月1日～25日）	ファシリテーター 男女共生センター相談担当員 及び女性電話相談担当員	7月12日	8	ｶｰﾄﾞ枚数249
			7月13日	14	
			8月3日	20	
			8月22日	15	
			9月7日	8	
			9月14日	0	
			10月12日	12	
			10月26日	0	
講10	こころのケア講座	ころのケア講座認定ファシリテーター 芦屋市人権・男女共生課 玉井美津子さん	6月14日	1	
			8月9日	3	
			10月11日	4	
			12月13日	2	
			1月10日	2	
			3月14日	2	
	合計		14回	91	

（5）誰もが安心して暮らせる社会づくり

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数	備考
講 11	「女性の視点で大規模災害を乗り越えよう！ ～能登半島地震をはじめ近年の被災地に学ぶ～」	減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表 早稲田大学地域社会と危機管理研究所 招聘研究員　浅野　幸子さん	12 月 22 日	19	
講 12	ゆるやか女子会「アートで ほっと一息　コラージュ」	アトリエジータ　中村豊子さん	5 月 18 日	5	
			7 月 20 日	4	
			9 月 21 日	3	
			10 月 11 日	5	
			12 月 13 日	2	
			2 月 14 日	中止	
	ゆるやか女子会「アートでほっと一息　パステルアート」	アトリエジータ　中村豊子さん	4 月 12 日	4	
			6 月 14 日	4	
			8 月 9 日	4	
			11 月 16 日	5	
			1 月 18 日	5	
			3 月 15 日	3	
	合計		12 回	63	

（7）男女共同参画についての理解の促進

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数	備考
講 13	男女共同参画週間記念講演会 「パパの笑顔が未来を変える！ ～子育ても仕事も暮らしも楽しむ“寄せ鍋型ワークライフバランス”のすすめ～」	安藤 哲也 さん （ＮＰＯ法人 ファザーリング・ジャパン ファウンダー / 代表理事）	6 月 22 日	73 (会場) 62 (再生数)	
講 14	男女共同参画基礎講座 アンコンシャスバイアスとは何か～その克服に向けて～	追手門学院大学法学部教授 三成　美保 さん	7 月 21 日	47	

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数	備考
講 14	男女共同参画基礎講座 「エンパワメント講座～ありのままの自分を発揮する～」	ＮＰＯ法人 女性と子どものエンパワメント関西 井山　里美　さん	10 月 4 日	24	
	男女共同参画基礎講座 「アニメ作品をジェンダーで読み解く～時代はやっぱり多様性！？」	ＮＰＯ法人ＳＥＡＮ 佐倉　智美　さん	10 月 28 日	21	
	男女共同参画基礎講座 「子どもの翼を折らないために～子育てとジェンダーの「はて？」を考える～」	Facilitator's LABO＜えふらぼ＞ 栗本敦子さん	11 月 27 日	12	
講 15	WAMシアター	ウェディング・バンケット	4 月 15 日	101	
		最高の人生のすごし方	5 月 20 日	106	
		グッド・ハーブ	6 月 17 日	98	
		セイント・フランシス	7 月 15 日	90	
		pipi とべないホタル	8 月 22 日	43	ｷｯｽﾞｼｱﾀｰ
		アラビアの女王	9 月 16 日	127	
		いのちのコール	10 月 21 日	70	
		サフラジェット	12 月 16 日	42	
		大統領の料理人	1 月 20 日	99	
		女たちの都	2 月 17 日	88	
		恋人はアンバー	3 月 17 日	68	
講 16	国際ガールズデー映画上映会	SNS 少女たちの 10 日間	10 月 12 日	52	
	国際女性デー映画上映会	マダム・イン・ニューヨーク	3 月 8 日	94	
講 17	茨木WAM映画祭	リトルガール/少女は自転車にのって	11 月 30 日	74	
		パッドマン	12 月 1 日	72	
講 18	ワムワムらくご	露の都さん、露の橐さん	4 月 14 日	62	
		露の都さん、桂三扇さん	5 月 12 日	69	
		露の都さん、露の橐さん	6 月 9 日	70	
		露の都さん、桂三扇さん	7 月 14 日	71	
		露の眞さん、桂おとめさん	8 月 11 日	78	

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数	備考
講 18	ワムワムらくご	桂三扇さん、露の粓さん	９月８日	109	
		露の都さん、桂鞠輔さん	10 月 13 日	57	
		露の都さん、桂三扇さん	11 月 10 日	100	
		桂小留さん、桂三実さん	12 月８日	71	
		露の都さん、桂三扇さん	１月 12 日	115	
		露の瑞さん、笑福亭喬明さん	２月９日	130	
		桂三扇さん、露の紫さん	３月９日	108	
	合計		32 回	2609	

（８）男女共同参画を進める教育と学習の推進

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数	備考
講 19	子育て中の男女共同参画連続講座　WAMくらぶ「学ぼう」	アンガーマネジメント編　色コミュニケーション編 (株)マーブルイノベーション 代表取締役　松尾久美子さん ジェンダー編 NPO 法人 SEAN 戎　多麻枝さん　岩谷　美佐さん	５月 22 日	9	
			６月 17 日	4	
			８月 22 日	8	
			９月 20 日	5	
			10 月 23 日	1	
			11 月 21 日	4	
			12 月 16 日	5	
			２月 21 日	1	
	子育て中の男女共同参画連続講座　WAMくらぶ「遊ぼう」	ローズ WAM 職員	５月 29 日	16	
			６月 24 日	12	
			８月 29 日	13	
			９月 27 日	14	
			10 月 30 日	6	
			11 月 28 日	8	
			12 月 23 日	6	
			２月 28 日	2	
	子育て中の男女共同参画連続講座　WAMくらぶ「楽しもう」	アロマ・リンパケア　園田学園女子大学　服部景子さん	７月１日	6	
			10 月４日	7	
			11 月 13 日	3	
			３月７日	1	

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数	備考
講 19	「じぶんひとりで本を楽しむ日」	―	４月 25 日	2	
			５月 25 日	3	
			６月 26 日	6	
			７月 25 日	8	
			８月 25 日	4	
			９月 25 日	9	
			10 月 25 日	6	
			11 月 25 日	7	
			12 月 25 日	7	
			１月 25 日	6	
			２月 26 日	9	
			３月 26 日	5	
講 20	夏のリコチャレ in ローズ WAM	「無重力の実験教室」　牧原正記さん	７月 26 日	25	
		「夏休みの自由研究　吸水性物資、水と油」　相馬芳枝さん	８月２日	9	
		身のまわりで活やくする科学の力」 大阪大学自然科学系分野女子学生ネットワーク　【asiam】(アザイム)	８月３日	15	
	合計		35 回	254	

2　講座・セミナーの詳細

<table>
<tr><td>取組番号</td><td colspan="6">講-1</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="6">チャレンジ応援セミナー「女性のための生活マネー塾」
①　知ってトクする！「カンタン家計管理でラクラク貯金」
②　円安・円高って？ いまさら聞けない「身近な経済用語の勉強会」
③　最新情報！「iDeCo・新NISAする？ しない？」</td></tr>
<tr><td>目的</td><td colspan="6">近年はお金に関して激動の時代と言え、情報も溢れている。
家計を改善した上で それらを上手く使いこなし、この状況を乗り越える力を習得。
お金についての懸念を減らすことで、新たな「チャレンジ」に進むための土台を築いてもらう。</td></tr>
<tr><td>対象</td><td colspan="6">10～40代の女性</td></tr>
<tr><td>日時</td><td colspan="6">①令和６年10月18日（金）　10:00～12:00
②令和６年11月 1日（金）　10:00～12:00
③令和６年11月29日（金）　10:00～12:00</td></tr>
<tr><td>会場</td><td colspan="6">茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ４階　４０１・４０２</td></tr>
<tr><td rowspan="2">実績値</td><td>定員</td><td>各18人</td><td>申込者数</td><td>①15人
②18人
③18人</td><td>参加者数
合計</td><td>44人</td></tr>
<tr><td>充足率</td><td>①67%
②94%
③83%</td><td>満足度</td><td>①83%
②88%
③100%</td><td>新規
受講者率</td><td>50%</td></tr>
<tr><td>内容</td><td colspan="6">①　今、家計はどうなってる？
現状を把握して未来を見通すため、家計・節約について学びます。

②　経済用語を学んで世界のお金の流れを理解し、日々の買い物から
次回で学ぶ投資にまで活かしてもらいます。

③　今年から始まった新NISAやiDeCo等の最新情報をはじめ、
それら投資に関する注意点についても学びます。</td></tr>
<tr><td>ちらし
講座の様子</td><td colspan="6">

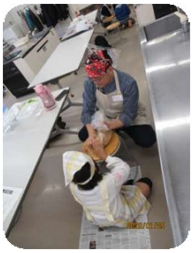
</td></tr>
<tr><td>評価と今後の
改善点</td><td colspan="6">今回も昨年に続き、いまだに情勢が大きく動き続ける「お金」に着目。
前回のセミナーで「公共機関が行うマネーセミナー」に需要があることを把握することができ、金銭的に弱い立場に置かれがちな女性に向けて、マネーセミナーを開催することに大きな意義があると感じた。実際にどの回も当初の定員である１５名以上の申込があり、大きな関心が寄せられていると実感できた。

また、申込についても昨年度の反省点を活かすことができた。
申込者とは基本的にメールでやり取りを行っていたが、迅速なやり取りが求められる
キャンセル待ちの方については、電話番号を入力する専用項目を用意することで対応。
（昨年度はキャンセル待ち対象者からも電話番号をもらっておらず、実際の連絡時に難儀した）
一時保育の利用を希望するキャンセル待ちの方へは、申込時に「キャンセルが出た時期に
よっては、期待に沿えない可能性がある」旨を知らせる項目を設けて対応した。

内容もアンケートを見る限り好評で、概ね市民ニーズを把握できたと思われる。

今回唯一の失敗は、例年講座内容に含んでいた「年収の壁」を除外してしまったこと。
昔から言われ続けている事柄なので、今更詳しくお話しいただく必要もないと考えてのこと
だったが、よりにもよって除外したタイミングでこれほど話題になるとは思ってもみなかった。

参加者からの要望には「夫婦で参加したい」といったものもあったので、次年度以降も対象層や
内容を慎重に検討し、市民の求める講座を企画していきたい。</td></tr>
</table>

取組番号	講-2					
事業名	おとう飯始めよう！					
目的	男性の家庭生活・地域活動への参画等につなげ、豊かな生活の一助となることを目的とする。 また、男女共同参画の意義を理解していただく機会とする。					
対象	茨木市在住の男性の保護者と小学生					
内容	受講定員	各回８組	満足度	100%	新規参加者率	62.8%
	実施日時・場所	午前10:00～午後0:30　３階料理工房				
		講師名	申込人数	参加人数	充足率	保育人数
	5月27日（土）	茨木旬菓庵蔦屋 田中　俊之さん	8組	親8人　子12人	100%	0人
	7月16日（日）	パンとおやつ 山本　昌代さん	8組	親8人　子9人	100.0%	0人
	9月23日（土）	管理栄養士 谷口　莉葉子さん	8組	親8人　子9人	100%	0人
	11月18日（土）	雁飯店 大岩　賢悟さん	8組	親7人　子9人	87.5%	0人
	1月27日（土）	養生料理教室いちか 中谷　美穂さん	4組	親4人　子4人	50.0%	0人
	3月24日（日）	インドネシア料理 赤塚　亜紀子さん	8組	親8人　子10人	100.0%	0人
	【感想】アンケート回収枚数　４２枚/４３組９６人 ・自由に練り切りを作れたのが楽しかった。 ・子どもと一緒にパンを作る事が出来て楽しかった。まだまだパパに甘えてくるのが可愛く感じました。 ・プリンが想像以上においしかった。米粉ちょっとかたい。 ・皿洗いやりょうりは大変だったけどおいしかったし、たのしかった。 ・おみそ作り、楽しかったです。「おいしいみそになったらいいな。」と思いました。 ・種類が多くて忙しかった。料理がおもしろかった。できあがりはとてもおいしかった。					
ちらし・講座の様子						
評価と今後の改善点	今年度は、メールで連絡をしたのに来なかった方がいた。メールを送るとともに電話で連絡をするようにして連絡を確実にとりたい。					

取組番号	講-3					
事業名	男が学ぶ・遊ぶ・楽しむ！講座　初心者男の料理					
目的	男性のワーク・ライフ・バランスを捉えなおす機会を提供することで、家庭生活・地域活動への参画等につなげ、豊かな生活の一助となることを目的とする。また、男女共同参画の意義を理解していただく機会とする。					
対象	茨木市在住・在勤・在学の男性					
講師	浮津　邦子さん					
日時	①令和６年６月22日（土）、②10月26日（土）、③令和７年２月22日（土） 各回9:30～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ３階料理工房					
実績値	定員	各回８人	申込者数	29人	参加者数合計	23人
	充足率	88～100%	満足度	100 ％	新規受講者率	38～43%
内容	家庭で料理をあまりしない男性に、初歩的な料理を作ってもらうことにより料理の楽しさを知ってもらう。各回の内容は、①あじフライ、②ピザ、③シフォンケーキである。					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の改善点	今年度も試食はなく、持ち帰り方式をとった。「その場で試食・持ち帰り」のアンケートをとったところ「持ち帰り」が断然多かったので来年度も同様とする。 今年度はスイーツ回を開催してみた。参加者が集まるか懸念されたが定員満了であった。今後も新しいメニューに取り組み、男性の料理への関心を広めていきたい。					

取組番号	講-4

事業名	男が学ぶ・遊ぶ・楽しむ！講座　男のヨガ					
目的	男性のワーク・ライフ・バランスを捉えなおす機会を提供することで、家庭生活・地域活動への参画等につなげ、豊かな生活の一助となることを目的とする。また、男女共同参画の意義を理解していただく機会とする。					
対象	茨木市在住・在勤・在学の男性					
講師	健康ヨーガ　大澤　美智子　さん					
日時	①令和６年４月20日（土）、②８月24日（土）、③12月14日（土） 各回10:00～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ地下２階ローズホール					
実績値	定員	各回10人	申込者数	28人	参加者数合計	20人
	充足率	60～80％	満足度	100 ％	新規受講者率	17～50％
内容	男性向けのヨガ講座として、女性と同席だと参加しにくいと感じている男性に気兼ねなく参加していただき、充実した時間を過ごすことでワーク・ライフ・バランスの大切さを実感していただく。					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の改善点	30～70代の幅広い年齢層の男性が参加され、満足度は100％であった。 リピーターと新規参加者がほぼ半数であるので、参加された方には充実感があり、WAMに新規の方を呼び込む目的も達していると思われる。 が、ヨガ教室も来年度で８年目となるので、新しい企画も模索していきたい。					

取組番号	講-5
事業名	子育て中の男女共同参画講座 ぱぱっこくらぶ
目的	子育て世代の男性保護者を対象に、子育てや家庭生活とのバランス、性別にかかわらず活躍できる自分らしい働き方、生き方について考える機会とする。
対象	満１歳以上の未就学児とその男性保護者
講師	1部：チームパパカフェ（臨床心理士チーム） 福島充人さん：一般社団法人日本男性相談フォーラム代表理事 新道賢一さん：関西医科大学精神神経科学教室助教 濱田智崇さん：京都橘大学総合心理学部准教授 2部：ローズWAM職員
日時	①夏：令和6年7月20日(土) ②冬：令和7年1月26日(日) 各回　10：00～12：00 １部：10：00～11：30　パパの子育てトーク ２部：11：30～12：00　わむっこ
会場	茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ　ローズホール

実績値						
	定員	各回10組	申込者数①	13人	参加者数①	11人
			申込者数②	23人	参加者数②	14人
	充足率①	50 %	満足度①	100 %	新規受講者率①	100 %
	充足率②	60 %	満足度②	92 %	新規受講者率②	33 %

内容	1部：パパの子育てトーク　パパ同士が日頃感じていることや悩みなどを語り合う座談会。 2部：わむっこ　親子でふれあいあそび等楽しい時間を過ごす。
ちらし 講座の様子	
評価と今後の改善点	冬は定員を上回る申込(リピーター2組)があったが、当日おこさんの体調不良でキャンセルがあり夏とあまり変わらない参加人数となった。トークの様子から父親が日頃から子育てに積極的に参加している姿が見えた。アンケートより、悩みを共有でき、とても勉強になった。 今後もパパ同士の交流イベントや父親に焦点を当てた企画に参加したいとの声があり、来年度もニーズに応えられる講座を継続して開催していきたい。

取組番号	講-6

事業名	私のモヤモヤスッキリ！感情ケア講座					
目的	生きづらさを抱える人が、不安や怒りの感情とうまくつきあっていく方法を学ぶことにより、心身の健康を図るとともに心地いい人間関係を築き、だれもが健やかに安心して暮らせる社会の実現を図ることを目的とする。					
対象	どなたでも					
講師	感情ケアコンサルタント　牧本　恵理子　さん					
日時	①令和６年４月27日（土）、②６月21日（金）、③８月24日（土）、 ④10月16日（水）、⑤12月15日（日）、⑥令和７年２月17日（月） 各回10:00～11:45					
会場	茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ404					
実績値	定員	各回10人	申込者数	56人	参加者数合計	51人
	充足率	80～100%	満足度	100 %	新規受講者率	38～75%
内容	講師の経験談を交えながら、不安や怒りの感情とうまくつきあっていく方法を学び、生活のなかでのさまざまなモヤモヤをスッキリさせる。					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の改善点	今年度から受講者同士で話し合うワークショップを取り入れた。聞くだけではなく自分自身のことを話すことで講座内容がより身についたという意見もあり、来年度も継続できればと考える。					

取組番号	講-7
事業名	アサーションによる心地いいコミュニケーション講座（２日間連続講座）
目的	人間関係や生きづらさに悩む人が自分の思いを素直に表現しながら、さわやかな人間関係を結ぶコミュニケーション力を養うことを目的とする。
対象	人間関係や生きづらさに悩む人
講師	吹上　千恵　さん
日時	令和６年６月22日（土）・23日（日） 各回13:30～16:00
会場	茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ404・405

実績値						
	定員	各回20人	申込者数	40人	参加者数合計	34人
	充足率	85 %	満足度	100 %	新規受講者率	－

内容	１日目　アサーションを知ろう！ ・どうして「コミュニケーションは難しい」と感じるの？ ・アサーションって何？ ・３つの自己表現を知ろう ２日目　アサーティブな会話を目指そう！ ・どうしてアサーティブになれないの？ ・アサーティブであるための４つの柱 ・アサーティブな表現を試してみよう
ちらし 講座の様子	
評価と今後の改善点	これまで令和３年度は３回、令和４・５年度は２回開催してきたが、今年度は１回の開催とした。申込みはキャンセル待ちまであり、参加者数はこれまでで最も多くなった。コミュニケーションに関する講座のニーズは高く、今後も継続的に年に１回は開催していければと考える。

取組番号	講-8

事業名	親子関係で傷ついたこころのセルフケア～親子関係に傷ついたあなたが、 自分で自分のためにできることを見つけませんか～（２日間連続講座）					
目的	人間関係や生きづらさに傷ついた人が自身をみつめ直す機会を得て、セルフケアの方法について２日間で学ぶことを目的とする。					
対象	市内在住・在勤・在学の人					
講師	吹上　千恵　さん					
日時	①令和６年８月３日（土）・４日（日） ②令和７年３月22日（土）・23日（日） 各回13:30～16:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ404・405					
実績値	定員	各回20人	申込者数	72人	参加者数合計	49人
	充足率	61 ％	満足度	96 ％	新規受講者率	―
内容	それぞれの傷つきやトラウマ、人との境界線、支配について説明し、ワークを中心にすすめていく。自分自身を見つめ、何によって傷ついたのか理解し、どのように自分をケアするのか考える。					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の改善点	今年度は年代を分けずに８月と３月に２度実施した。そのため、幅広い層に参加してもらうことができ、受講者の満足度も高かったと言える。自分自身を大切にするセルフケアの方法を知るきっかけの場として来年度も同様に年に２度実施したいと考えている。					

取組番号	講-9
事業名	暴力防止啓発事業「クロースラインin茨木　ワークショップ・展示」
目的	ジェンダーについて考える機会を作り、あらゆる暴力・差別を許さず、安心して暮らせる社会の実現を図ることを目的とする。
対象	どなたでも
日時	①ワークショップ 令和６年７月12日（金）、13日（土）、８月３日（土）、22日（木）、 ９月７日（土）、14日（土）、10月12日（土）、26日（土） 各回16：00～17：00（８月３日のみ16：00～18：00） ②展示 令和６年11月１日（金）～11月25日（月）
会場	①茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ１階ＷＡＭｃａｆｅ ②茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ１階ネットワークギャラリー

実績値						
	定員	－	申込者数	－	参加者数合計	77人
	充足率	－	満足度	－	新規受講者率	－

内容	①ジェンダー、ハラスメント、ＤＶなど、日常に潜む格差、差別、暴力などの質問に対して自分の体験や想いを匿名でカードに記入していく。これらの問題について考えたり、話し合うことで様々な差別や暴力を可視化していく。 ②記入してもらったカードをクロースライン（物干しロープ）に吊り下げ、アート作品として展示する。
ちらし 講座の様子	
評価と今後の改善点	暴力防止啓発事業では、これまで講座を開催してきたため、クロースラインは初めての試みとなった。幅広い年代の方にカードを記入してもらうことができ、249枚のカードを展示することができた。

取組番号	講-10

事業名	こころのケア講座					
目的	ＤＶの被害にあった（あっている）女性が気づきを得て回復し、自らの力を取り戻し、自立に向かっていけるよう支援することを目的とする。					
対象	ＤＶ（夫や恋人からの暴力）等の被害にあった（あっている）市内在住の女性 （精神的暴力も含む）					
講師	こころのケア講座認定ファシリテーター					
日時	①令和６年６月14日（金）、②８月９日（金）、③10月11日（金）、④12月13日（金）、 ⑤令和７年１月10日（金）、⑥３月14日（金）　各回10:00～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ404・405					
実績値	定員	各回５人	申込者数	15人	参加者数合計	14人
	充足率	47 ％	満足度	100 ％	新規受講者率	－
内容	①ＤＶ・トラウマを理解する。 ②境界線～自分を守り人間関係の距離を考える～ ③「私らしさ」を大切にするために ④精神的暴力・モラルハラスメント ⑤育った環境・子どもへの影響 ⑥傷つきによる喪失と深い悲しみ～ＤＶによって失ったものへの気づき～					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の改善点	暴力やトラウマとなるような傷つきは、まず自分に起こっていることを正しく把握し、誰にでも当然の反応が起こっていることに気づいてもらう。この気づきが回復へのスタートになることを知ってもらうことができたと考える。受講者数は多いとは言えないが、自分らしさを取り戻すきっかけの場として必要であると考えるため、今後も継続していきたい。					

取組番号	講-11
事業名	防災女性リーダー講座「女性の視点で大規模災害を乗り越えよう！～能登半島地震をはじめ近年の被災地に学ぶ～」
目的	地震などの大災害はいつ発生するのか予測できない。防災分野の男女共同参画をすすめることで、だれにとっても安全・安心なまちづくりを進める。
対象	自主防災会女性部員及び防災に関心のある女性
講師	減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表 早稲田大学地域社会と危機管理研究所 招聘研究員 浅野　幸子 さん
日時	令和６年12月22日（日） 13：30～16：00
会場	茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ501・502

実績値						
	定員	30人	申込者数	23人	参加者数合計	19人
	充足率	63 ％	満足度	100 ％	新規受講者率	13 ％

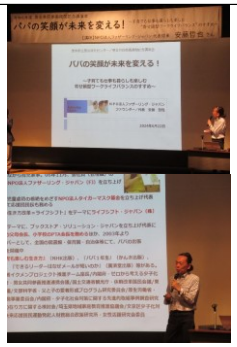
内容	女性の視点を取り入れた地域防災・避難所運営についての基本的な考え方を学び、ワークショップを通して知識を深める。
ちらし 講座の様子	
評価と今後の改善点	災害はいつどこで発生するか予測できないため、日ごろの備えが大切となる。災害が起こった際に被害を最小限に抑えるため、このような講座を開催することで、一人ひとりの防災意識を高めことが大切だと感じた。

取組番号	講-12
事業名	ゆるやか女子会～アートでほっと一息～
目的	生きづらさを抱える女性が積極的に自らの一歩を踏み出す契機を提供するとともに、エンパワメントをサポートする。
対象	人間関係や生きづらさに悩む女性
講師	アトリエ・ジータ　中村　豊子さん
日時	①令和６年４月12日（金）、６月14日（金）、８月９日（金）、11月16日（土）、 令和７年１月18日（土）、３月15日（土） ②令和６年５月18日（土）、７月20日（土）、９月21日（土）、10月11日（金）、 12月13日（金） 各回13:30～16：00
会場	茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ405

実績値						
	定員	各回５人	申込者数	53人	参加者数合計	44人
	充足率	80 ％	満足度	100 ％	新規受講者率	－

内容	①パステルアート 色とりどりのパステルを使って自分を表現する。 ②コラージュ 雑誌などから選んだ写真や絵を切り貼りして今の気持ちを表現する。
ちらし 講座の様子	
評価と今後の改善点	今年度から受講定員を10人から５人に変更したため、キャンセル待ちになることも多いが、作品を共有する時間を十分に取って、自分の気持ちを表現するという少人数のメリットを活かせられたと考える。

<table>
<tr><td>取組番号</td><td>講-13</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td>男女共同参画週間記念講演会
「パパの笑顔が未来を変える！
　～子育ても仕事も暮らしも楽しむ“寄せ鍋型ワークライフバランス”のすすめ～」</td></tr>
<tr><td>目的</td><td>「性別役割分担意識」については、ここ１０年でかなりの改善が見られた。
しかしながら、男性の長時間労働や、家事育児時間の女性偏重など、未だに根強く残る部分もあり、特に一昨年に大規模改正が行われた「男性の育休制度」周りでは、その影響は顕著。
今回は「イクメン」「イクボス」ブームの立役者である安藤哲也さんに、男性が仕事以外の育児や家事にも参加することで得られるメリットについてお話しいただく。
それにより、男女ともに「性別役割分担意識」に固執せず様々な経験を積むことが、人生を、ひいては社会全体を華やかにするということの啓発を目的とする。</td></tr>
<tr><td>対象</td><td>どなたでも</td></tr>
<tr><td>日時</td><td>令和6年6月22日（土）　14:00 ～ 15:30</td></tr>
<tr><td>会場</td><td>茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ地下２階　ワムホール／YouTube</td></tr>
<tr><td rowspan="2">実績値</td><td>定員</td><td>会場：180人
ｵﾝﾗｲﾝ：500人</td><td>申込者数</td><td>会場：72人
オンライン：39人</td><td>参加者数
合計</td><td>会場：73人
オンライン：不明
(ｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ配信視聴回数は 62回)</td></tr>
<tr><td>充足率</td><td>会場：41%
ｵﾝﾗｲﾝ：8%
(ｵﾝﾗｲﾝの率は申込数で計算)</td><td>満足度</td><td>80%</td><td>新規
受講者率</td><td>会場：26%
オンライン：54%</td></tr>
<tr><td>内容</td><td colspan="6">「イクメン」「イクボス」ブームの立役者でもある安藤哲也さんをお招きし、様々な経験を積むと相乗効果でいい影響を与え合う「寄せ鍋型ワークライフバランス」という概念について、ご自身の経験なども交えてお話しいただく。</td></tr>
<tr><td>ちらし
講座の様子</td><td colspan="6">


</td></tr>
<tr><td>評価と今後の改善点</td><td colspan="6">毎年恒例の大規模な講演会。オンライン配信も併用しての開催。
これまで周知規模を年々拡大してきたように、今回も対象者が利用するであろう市の施設に対してはしっかりと周知を行った他、近隣自治体の男女共生施策関連施設にもチラシを配布。
また、配信ではトラブル等は一切起こることなく、配信を含め講演の進行そのものについては、すべて想定どおりに進んだ。
内容についても、実体験を伴った講師の講演は説得力があり、８割の参加者が参加に意義を感じてくださった。

周知方法としてはネット広告を皮切りに、ＪＲ・阪急の駅や近隣の産科へのポスター掲示依頼や、当市商工労政課・商工会議所を通じた所属企業へのチラシ・メールマガジンの送信、ＷＡＭの関連団体・サークルへの呼びかけなどを行い、最終的に73人の参加を得た。配信視聴申込は39人であった。
反省点としてはタイトルに「パパ」という単語を入れて、対象者を絞ったため参加者が限定されてしまった点、講師は全国規模の団体の長であるにもかかわらず、同団体の関西支部への周知を行っていなかった等がある。
今回の講演はターゲット層の集客の難しさから「ワムホールで行うべきだったか」を考え、今後は広く周知を行うことは大前提として、会場の定員と講演テーマのバランスをしっかりと精査する必要があると考える。</td></tr>
</table>

取組番号	講-14					
事業名	男女共同参画基礎講座 茨木市×追手門学院大学法学部連携講座					
目的	ジェンダー平等の障壁となる「無意識な思い込み　アンコンシャスバイアス」について学ぶことで、それぞれが持つアンコンシャスバイアスへの気付きを促すことを目的とする。					
対象	どなたでも					
日時	令和６年７月21日（日）午後１時30分から午後３時まで					
会場	茨木市立男女共生センターローズ　501・502					
実績値	定員	60人	申込者数	47人	参加者数合計	47人
内容	アンコンシャスバイアス(無意識の思い込み）がジェンダー平等社会実現への障壁となっていること。それぞれ自身が持つアンコンシャスバイアスと向き合い、無意識に気づくことによって、自分や地域を変えることができ、社会の未来を拓くことができる。					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の改善点	様々なテーマで生涯学習センターで実施している追手門学院大学法学部連携講座において、ジェンダー平等の推進と関わりのある「アンコンシャスバイアス」をテーマに取り上げることから、ローズＷＡＭとの共催の話をいただき、男女共同参画基礎講座として実施することとした。今後も連携を図ることを希望する。 我が国におけるジェンダー法学の第一人者である三成先生にご講演いただける貴重な機会を得ることができた。次年度は男女共同参画週間記念講演会でのご登壇をお願いする予定。					

<table>
<tr><td>取組番号</td><td>講-14</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="5">男女共同参画基礎講座</td></tr>
<tr><td>目的</td><td colspan="5">男女共同参画社会の実現には、性別にとらわれず、それぞれが力を発揮し、支えあうことが必要である。この講座を通して、広く市民に理解を求め啓発を促すことを目的とする。</td></tr>
<tr><td>講師名</td><td colspan="5">① NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西事務局長 井山里美 さん
② NPO法人 SEAN理事 佐倉智美さん
③ Facilitator’s LABO（えふらぼ） 栗本敦子さん</td></tr>
<tr><td>受講対象</td><td colspan="5">①、② テーマに関心のある方
③ 子育て中の方、地域の子育て支援に関わる方</td></tr>
<tr><td>受講定員</td><td>①～③ 各30人</td><td>申込者数</td><td>① 23人
② 21人
③ 16人</td><td>受講者数</td><td>① 24人
② 21人
③ 12人</td></tr>
<tr><td>定員充足率</td><td>① 80%
② 70%
③ 40%</td><td>受講者満足度
（無回答を除く）</td><td>① 95%
② 100%
③ 100%</td><td>新規受講者率
（無回答を除く）</td><td>① 14%
② 5%
③ 17%</td></tr>
<tr><td rowspan="4">内容</td><td>講座日時・場所</td><td colspan="2">詳細</td><td colspan="2">感想等</td></tr>
<tr><td>① 10月4日(金)
午前10:00～11:45
501・502</td><td colspan="2">エンパワメント講座
～ありのままの自分を発揮する～

自分らしさを受け入れ、自己肯定感を高めることで、本来持っている力を発揮する方法を学ぶ。</td><td colspan="2">アンケート回収数 22枚
・自分を無条件に受け入れることで、他人にも優しくなれると感じた。
・自己肯定感の低い人がいること、そのタイプの人への言葉がけに配慮のいることに気付いた。 ・セルフコンパッションという言葉を知ったので、マインドフルネスを大切にして活動したい。</td></tr>
<tr><td>② 10月28日(月)
午前10:00～11:45
501・502</td><td colspan="2">アニメ作品をジェンダーで読み解く
～時代はやっぱり多様性！？～

アニメの主人公のジェンダーを通して、性別にとらわれない、誰もが暮らしやすい社会について学ぶ。</td><td colspan="2">アンケート回収数 21枚
・身近なアニメでジェンダーの話だったので、入りやすく分かりやすかった。
・アニメや戦隊もののキャラクターやストーリーを例に挙げて分かりやすく、子供向けのおもちゃの傾向にも頷けた。
・ジェンダーの理解が足りない中、身近なアニメのプリキュアで表現されていたことを知った。</td></tr>
<tr><td>③ 11月27日(水)
午前10:00～11:45
501・502

※子育て支援課との共催</td><td colspan="2">子どもの翼を折らないために
～子育てとジェンダーの「はて？」を考える～

子どもたちには自由に生きていってほしい、と思っていても、統計的にも子育てや家事は女性に偏り、まだまだ抑圧的なジェンダー規範が社会にはあふれています。子どもも大人も、自分の人生を生きるために大切な視点を学ぶ。</td><td colspan="2">アンケート回収数 12枚
・アンコンシャスバイアスの話は初めて聞いたので大変勉強になりました。
・「無意識の偏見」がささりました。ワークショップでも3人のグループでしたので、お話ししやすく盛り上がりました。
・栗本先生の話はとても分かりやすく、いろいろと動画を見ながらお話ししていただけて理解が深まりました。</td></tr>
<tr><td>講座様子
・ちらし</td><td colspan="5">①

②

③

</td></tr>
<tr><td>評価と今後の改善点</td><td colspan="5">ワークショップ形式で受講者同士の意見交換が行われたことにより、「ワークショップでも3人のグループでしたので、お話ししやすく盛り上がりました。」などの意見も多く、受講者の満足度は高かった。
今後は、講座に初めて参加する受講者を増やすため、より多くの人が興味と感心を持てるテーマを検討したい。</td></tr>
</table>

取組番号	講-15					
事業名	WAMジェンダーシアター					
目的	自分らしさや性別にとらわれないことをテーマにした映像作品を上映することで、男女共同参画を考えるきっかけとする。また、広くローズWAMを周知し来館の機会とする。					
対象	どなたでも					
講師	-					
日時	①令和6年４月15日（月）、②５月20日（月）、③６月17日（月）、④７月15日（月・祝）、⑤８月22日（月）、⑥９月16日（月・祝）、⑦10月21日（月）、⑧12月16日（月）、⑨令和7年１月20日（月）、⑩２月17日（月）、⑪3月17日（月） 毎月第３月曜日に実施、奇数月は各回10:00～、偶数月は各回14:00～					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下２階ワムホール					
実績値	定員	180人	申込者数	1070人	参加者数合計	932人
	充足率	23～71%	満足度	63～96%	新規受講者率	0～60%
内容	映画の内容により男女共同参画や多様な生き方について理解を深めていただくとともに、ローズWAM館内の展示や図書の他、ローズWAM主催の講座・イベントを知り、参加する契機としていただく。 映画の内容は、①ウェディング・バンケット、②最高の人生のすごし方、③グッド・ハーブ、④セイント・フランシス、⑤pipiとべないホタル、⑥アラビアの女王、⑦いのちのコール、⑧サフラジェット、⑨大統領の料理人、⑩女たちの都、⑪恋人はアンバー、である。					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の改善点	今年度より名称を「WAMジェンダーシアター」に変更をし、映画を通して男女共同参画について考えてもらうという主旨を全面に打ち出すようにした。 ジェンダー色の濃い作品ほど申し込み数が減る傾向にはあるものの、アンケート集計における『男女共同参画を考えるきっかけになったか』という問に『はい』の回答も多く、感想も男女共同参画を意識したものが増えたように思われる。					

取組番号	講-16					
事業名	① 国際ガールズデー映画上映会 ② 国際女性デー映画上映会					
目的	10月11日の国際ガールズデー及び３月８日の国際女性デーに作品を通して、生き方や男女共同参画について考えることを目的とする					
対象	どなたでも					
日時	① 令和６年10月12日（金）14:00～15:15 ② 令和７年３月８日（土）14:00～16:20					
会場	茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ地下２階ワムホール					
実績値	定員	① 180人 ② 180人	申込者数	① 66人 ② 119人	参加者数 合計	① 52人 ② 94人
	充足率	① 29% ② 52%	満足度	① 91% ② 96%	新規 受講者率	① 33% ② 29%
内容	①SNSという新しいツールによって、少女たちがおかれている危うい状況に警鐘を鳴らすドキュメンタリー作品『SNS　少女たちの10日間』 ②夫に仕えるだけの女性が、自ら新しい現状を切り拓いて自分の生き方を見つめ直す作品「マダム・イン・ニューヨーク」					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の改善点	国際ガールズデー上映作品『SNS　少女たちの10日間』は多少過激ではあるので「中学生以上」と利用者を限定した。10代の参加者はいなかったが20・30代という普段WAMジェンダーシアターにほぼ参加されない年代に鑑賞してもらい意義はあった。逆に年配の方にはSNSの現状を認識してもらえ、そういう意味でも意義があり、今後も良い作品があれば継続していきたい。 国際女性デー上映作品『マダム・イン・ニューヨーク』は過去２回WAMシアターとして上映しているが、今回は土曜日開催であったため、今まで参加できなかった方にも参加してもらえ、高評価を得た。良い作品を土日に多様な方に鑑賞してもらえるようにしたい。					

取組番号	講-17

事業名	茨木WAM映画祭　～考えよう！　性のこと、生のこと～					
目的	ローズWAMでは毎月「WAMシアター」として、男女共同参画に資する映画を市民向けに上映しているが、どれもドラマ性・娯楽性を重視した作りになっている。 また、近頃は参加者が固定化し年齢層も高齢者が多い。 そこで、今一度ローズWAMの本来の目的を周知するため、ドキュメンタリー等の啓発効果の高い映画を中心に複数作品を上映する上映会を行う必要があると考えた。 前回に続き、性の多様性や男女共同参画について考える契機としてもらいたい。					
対象	どなたでも					
日時	①令和6年11月30日（土）13:30 ～ 16:50 ②令和6年12月 1日（日）13:30 ～ 15:50					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下２階　ワムホール					
実績値	定員	各100人	申込者数	①74人 ②72人	参加者数 合計	146人
	充足率	①74% ②72%	満足度	①73% ②92%	新規 受講者率	①40% ②19%
内容	啓発効果の高い映画を、2日間で計3本上映 30日:13:30～14:55　「リトル・ガール」 15:10～16:50　「少女は自転車にのって」 1日:13:30～15:50　「パッドマン」					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の改善点	長年実施している「WAMジェンダーシアター」の発展形として、本来の意義に立ち返って啓発性の高い映画を取り揃えた「茨木WAM映画祭」。この企画も３回目となり、恒例のイベントとして定着してきたのではと感じる。 有名作品の力もあって集客に成功した前回と比べると、今回の作品群は知名度に劣るもの。そのためか初動は鈍いものの、結果的に両日とも定員の８～９割以上の申込があった。啓発を目的とするイベントにおいて大前提となる「集客」という点においては、前回同様に及第点だったと感じる。 今回も幅広く様々な媒体を駆使して広報活動を行い、質・量ともに高い水準で周知を行うことができたと感じているが、アンケートの情報からはそれらが効果的に機能したとは読み取れなかった。広報や回覧板といった、旧来からの方法で知り、申し込んだ方が参加者の約半数を占めており、ＳＮＳや市以外のＨＰで知った方はわずか１名に過ぎなかった。 同様に「60代以上の高齢者」が参加者の大多数を占める構造も変えることはできなかった。それでも、前回と比べると「配布したチラシで企画を知った」という方が増えていたり、１０代の参加者がわずかながら存在。今回がシアター系イベントの初参加だという方も多く、少しずつではあるが状況の改善は進んでいる。 参加者からの感想も、娯楽を目的とした作品でないにもかかわらず好評で、アンケートには「参加してよかった」「他の人にも教えたい」という感想が多く見られ、熱意を感じられる感想が多かったように感じる。 今後も周知方法の試行錯誤を重ねながら、啓発と集客を両立できる作品を選んでいきたい。					

取組番号	講-18

事業名	ワムワムらくご					
目的	主に女性落語家による落語会を開催することにより、男女共同参画の普及に努めることを目的とする。					
対象	どなたでも					
講師	①露の都さん・露の棗さん、②露の都さん・桂三扇さん、　③露の都さん・露の棗さん、 ④露の都さん・桂三扇さん、⑤露の眞さん・桂おとめさん、　⑥桂三扇さん・露の棗さん、 ⑦露の都さん・桂鞠輔さん、⑧露の都さん・桂三扇さん、　⑨桂小留さん・桂三実さん、 ⑩露の都さん・桂三扇さん、⑪露の瑞さん・笑福亭喬明さん、⑫桂三扇さん・露の紫さん					
日時	①令和６年４月14日、②５月12日、③６月９日、④７月14日、⑤８月11日、⑥９月８日、 ⑦10月13日、⑧11月10日、⑨12月８日、⑩令和７年１月12日、⑪２月９日、⑫３月９日 いずれも日曜日					
会場	茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ　地下２階ワムホール					
実績値	定員	各回180人	申込者数		参加者数合計	1040人
	充足率		満足度		新規受講者率	
内容	女性落語家等による落語を上演する。 （演目） ・堪忍袋 ・手水廻し ・初天神 ・隣の桜　　他					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の改善点	通算200回を超える事業となった。 毎月平均60名ほど参加しており、年々参加者合計数は増加傾向にある。 継続して認知拡大を図る。					

取組番号	講-19

事業名	子育て中の男女共同参画講座 ＷＡＭくらぶ					
目的	子育て中に知っておきたい男女共同参画の情報を発信するとともに、固定的な性別役割分担意識に気づき、男女平等の視点に立った子育てを実践していただけるように支援することを目的とする。					
対象	１歳以上の未就学児がいる保護者、各コース内の講座をすべて受講できる方					
講師	１　①ＮＰＯ法人ＳＥＡＮ　理事　岩谷美佐さん、中村淑子さん ②・③㈱マーブルイノベーション　代表取締役　松尾久美子さん ２　ローズＷＡＭ保育担当員 ３　園田学園女子大学人間健康学部人間看護学科成熟看護学教授、 看護師のアロマ・リンパケアサロンUZUME　服鳥景子さん					
日時	１　令和６年５月22日（水）、６月17日（月）、８月22日（木）、９月20日（金）、10月23日（水）、11月21日（木）、12月16日（月）、令和7年２月21日（金）各回10:00～12:00 ２　令和6年５/29日（水）、６月24日（月）、８月29日（木）、９月27日（金）、10月30日（水）、11月28日（木）、12月23日（月）、令和７年２月28日（金）各回10:00～11:00 ３　令和６年７月１日（月）、10月４日（金）、11月13日（水）、令和７年３月７日（金）各回10:00～12:00					
会場	①茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ４０１・４０２ ②茨木市立男女共生センターローズＷＡＭローズホール ③茨木市立男女共生センターローズＷＡＭローズホール、４０５					
実績値	定員	各回8組	申込者数	161人	参加者数合計	131人
	充足率	55 ％	満足度	87 ％	新規受講者率	52 ％
内容	１　学ぼう　①ジェンダー編、②アンガーマネジメント編、③色コミュニケーション編 ～ありのままの自分で～ ２　遊ぼう　わむっこ　～親子で一緒に～ ３　楽しもう　アロマオイルのブレンド体験、アロマ・リラクゼーションテクニック　～心と体のセルフケア～ 対象：各コース内の講座をすべて受講できる方、１歳以上未就学児の保護者、先着8組					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の改善点	・アンケートから「女（男）だからと決めつけずにこどもの意見を尊重して、こどもが自分の意見を言えるようにしていきたい」「自分を見つめなおす時間ができてリフレッシュできた」等の感想があり、受講者の満足度は高かった。後半はリピーターが多く、参加者が少なかった。より多くの方に参加していただけるよう講座内容の見直しを検討していく。					

取組番号	講-19					
事業名	自分ひとりで本を楽しむ日					
目的	就学前のこどもを持つ保護者にこどもを預けてゆっくり本を読む時間を提供し、自分らしく生きるための情報を得る手助けをする。					
対象	１歳から就学前のこどもがいる茨木市在住・在勤・在学の保護者					
講師	―					
日時	①令和6年4月25日（木）②5月25日（土）③6月26日（水）④7月25日（木）⑤8月25日（日） ⑥9月25日（水）⑦10月25日（金）⑧11月25日（月）⑨12月25日（水）⑩1月25日（土） ⑪2月26日（水）⑫3月26日（水）各9:00～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ４階405					
実績値	定員	各回8人	申込者数	102人	参加者数合計	72人
	充足率	25～100%	満足度	75～100%	新規受講者率	0～57%
内容	午前9時～12時までの好きな時間に、こどもを「こどものへや」」に預け、職員が選んだ図書や館内の図書を自由に読んでもらう。					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の改善点	参加された方からは好評ではあるが、保育が条件であるため当日キャンセルはやはり多い 申込当日に定員満了になることがほとんどで、一度参加された方がリピートすることも多い。 市の広報に2ヶ月に１度の掲載なので初めての方の参加が懸念されたが、アンケートより「つどいの広場」で知った、という方が多く、今後も「つどいの広場」にチラシ配架を定期的に依頼していく。					

取組番号	講-20					
事業名	夏のリコチャレ in ローズWAM　２０２４					
目的	小・中学生を対象とした楽しい科学実験等を開催することで理工系分野への興味を引き出す機会とし、多様な進路選択の可能性を広げることを目的とする。					
対象	①市内小学生　②小学生4年生～中学生　③小学生4年生～6年生 （保護者は４年生以上は任意）					
講師	①元九州大学　教授　牧原　正記さん ②元神戸大学　教授　相馬　芳枝さん ③大阪大学自然科学系分野女子学生ネットワークasiam(アザイム) ３名					
日時	①令和6年7月26日（金）、②令和６年８月2日（金）、③令和6年8月3日（土） 各回10:00～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM501・502					
実績値	定員	①20人②③15人	申込者数合計	53人	参加者数合計	49人
	充足率	98 %	満足度	83 %	新規受講者率	90 %
内容	①「無重力の実験教室」 ②「夏休みの自由研究、吸水性物質、水と油」 ③「身のまわりで活やくする科学の力」					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の改善点	・アンケート結果から今回も楽しかった、科学に興味を持てたと好評だったが、課題も多くあった。1回目は対象年齢の幅が広く、低学年のこどもが講座に集中できない場面も見られ、受講時の対応の仕方や注意点を再確認した。2回目は初めて中学生を対象に企画したが集まらず、小学4年生以上に拡大して開催した。 ・今後も、安全で楽しい講座、年齢を考慮した内容を企画し、学校のHPや共有アプリに掲載のご協力を頂くなど、より多くの方に参加して頂けるよう努めていく。					

４　出前講座事業

１　出前講座の概要

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数
出 1	デート DV について考えるワーク（大阪府立福井高等学校）	ＬＡＰいばらき	7 月 11 日	180
	デート DV について考えるワーク（茨木市立豊川中学校）	ＬＡＰいばらき	11 月 25 日	78
	デート DV について考えるワーク（茨木市立東中学校）	ＬＡＰいばらき	12 月 6 日	170
	デート DV について考えるワーク（茨木市立彩都西中学校）	ＬＡＰいばらき	2 月 3 日	138

２　出前講座の詳細

取組番号	出-1
事業名	出前講座
目的	男女共同参画社会実現のため、男女共同参画や女性の活躍、ＤＶ・デートＤＶ防止などに関する現状や取組について、地域や学校に出向き、出前授業を行う。
対象	中学生・高校生
講師	ＬＡＰいばらき
日時 場所	①令和６年７月 11 日 ②令和６年 11 月 25 日 ③令和６年 12 月６日 ④令和７年２月３日
内容	デートＤＶについて考えるワーク
評価と今後の改善点	ＤＶを防ぐためには若い世代にＤＶに関する知識を学んでもらい、自分事として考えてもらうことが非常に重要であることから、本事業の意義は大きいと考える。より多くの学校に出向けるよう、校長や教職員への周知を行う必要がある。

５　市民活動の支援・交流事業

１　市民活動の支援・交流事業の概要

取組番号	事業内容	企画者・出演者	実施日	参加人数	備考
市１	第 25 回ローズ WAM まつり		2 月 1 日 2 日	1,156	
	第 25 回ローズ WAM まつり講演会 「生い立ち関係なく誰でも好きな じぶん になれる！」	一般社団法人たすけあい　代表 理事　田中れいかさん	2 月 1 日	94	
	第 25 回ローズ WAM まつり講演会オープニング企画 大学生によるリレースピーチ	追手門学院大学 立命館大学	2 月 1 日		
	第 25 回ローズ WAM まつり 高校生発表会	春日丘高等学校軽音楽部 福井高等学校ダンス部	2 月 1 日	87	
	体験型ワークショップ 展示 発表		2 月 2 日	975	
	合計			1,156	

取組番号	事業内容	企画者・出演者	実施日	参加人数	備考
市２	WAM チャレンジ企画 こころとからだを大切にする３歳からの性教育	エンパワメントいばらき	11 月 3 日	37	
市３	WAM チャレンジ企画 自分らしく働くために、知っておきたい労働法 ～介護と仕事は両立できる？そのときあなたは？～	mama－LINK	11 月 23 日	8	
市４	WAM チャレンジ企画 対話をしながら子育てについて語り、理解を深めよう！	茂原久美子さん	11 月 30 日	12	

取組番号	事業内容	企画者・出演者	実施日	参加人数	備考
市5	たそがれコンサート	グラナダ	4月28日	49	
		ハンドベルアンサンブル星の雫	5月25日	34	
		レッサンピリリ	6月1日	32	
		島孝一さん	7月6日	51	
		White Flame	8月24日	25	
		トモコ&松岡徹	9月21日	25	
		茨木市室内管弦楽団	10月20日	25	
		Voice blanket	11月24日	26	
		アイスバーン矢口	12月1日	33	
		安藤夏 さん	1月11日	27	
		碓井里穂 さん	2月22日	39	
		Akiko さん	3月20日	27	
	合計		12回	393	

WAMジョインと企画

取組番号	事業内容	企画者・出演者	実施日	参加人数	備考
市6	WAMジョインと企画 『「100万回生きたねこ」と「いばらきのおに」の朗読劇』	Voice blanket	1月19日	45	
市7	WAMジョインと企画「ごりょんさんの会落語会」	ごりょんさんの会	3月9日	90	
	合計		2回	135	

取組番号	市-1
事業名	第25回ローズＷＡＭまつり
目的	男女共同参画社会の実現のための拠点施設としての活動成果を発表するとともに、ローズＷＡＭ事業および男女共同参画への理解を促進する目的で、実行委員会形式で市民と協働して、まつりを企画・運営する。
テーマ	み～んないっしょ
対象	どなたでも
日時	令和７年２月１日（土）11:00～16:00（高校生発表会・講演会） 令和７年２月２日（日）10:00～15:30（発表・展示・ワークショップ）
場所	茨木市立男女共生センター ローズＷＡＭ　全館

実績値

催し	詳細	場所	会場参加者（人） 女性	男性	その他	合計（人）	オンライン参加者（人）	定員（人）	申込数（人）	充足率（%）	受講者満足度（%）	新規受講者率（%）
高校生発表会 11:00～12:00	春日丘高校軽音楽部 福井高校ダンス部	B2F ワムホール				87		160	88	54	94	76
講演会 14:00～16:00	講師：一般社団法人たすけあい 代表理事　田中れいかさん 「生い立ち関係なく、誰でも好きな“じぶん”になれる！」	B2F ワムホール				94		160	85	59	71	34
		オンライン配信					85		44			
講義型ワークショップ（6団体）	男女共同参画をテーマとしたワークショップ	5F 4F										
体験ワークショップ（2団体）	料理、お茶会等の体験ワークショップ	3F 料理工房 和室										
体験ワークショップ（4団体）	ものづくり等の体験ワークショップ	2F 交流サロン 1F WAMカフェ										
展示（1団体）	生け花の作品展示	2F 交流サロン										
展示（11団体）	登録団体、事業運営協議会の活動展示、作品展示	1F ギャラリー エントランス										
発表（17団体）	舞踊、合唱、フラダンス、演芸、ダンス等の発表	B2F ワムホール										
来場者（2/2）計			611	182	182	975					96	27

評価と今後の改善点	ローズＷＡＭを拠点に活動する団体の日頃の活動成果の発表を目的とし、まつりを通じて、男女共同参画の推進を図ることができた。実行委員会形式で市民と協働して、ローズＷＡＭまつりを企画運営した。ワムホールでの発表、大学生のワークショップやものづくり体験等、今回はまつり実行委員会のワークショップも出展し、好評だった。

取組番号	市-2					
事業名	ＷＡＭチャレンジ企画 こころとからだを大切にする３歳からの性教育					
目的	男女共同参画の視点で社会や地域の問題解決を図る取り組みを行う市内の市民団体または個人の企画を応援し、市民と協働し、男女共同参画の推進を図ることを目的とする。					
対象	市民、保護者、教員					
企画者	エンパワメントいばらき					
日時	令和６年11月３日（日・祝）10:15～12:15					
会場	茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ501・502					
実績値	定員	30人	申込者数	37人	参加者数合計	37人
	充足率	123%	満足度	97 %	新規受講者率	48 %
内容	思春期保健相談士　徳永桂子さん ・性教育についての講演 ・質疑応答					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の改善点	ローズＷＡＭ登録団体の企画で、第３次茨木市男女共同参画計画「いばらきジェンダー平等プラン」の基本目標「生涯を通じた健康の保持・増進のための支援」を図ることを目的とし、市と協働して開催することができた。アンケート結果では、受講者の満足度が高く、熱心な感想が寄せられた。子育て世代の夫婦や教育に携わる方の参加もあった。					

取組番号	市-3					
事業名	ＷＡＭチャレンジ企画 自分らしく働くために、知っておきたい労働法 ～介護と仕事は両立できる？そのときあなたは？～					
目的	男女共同参画の視点で社会や地域の問題解決を図る取り組みを行う市内の市民団体または個人の企画を応援し、市民と協働し、男女共同参画の推進を図ることを目的とする。					
対象	どなたでも					
企画者	mama－LINK					
日時	令和６年11月23日（土・祝）10:00～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ501・502					
実績値	定員	30人	申込者数	9人	参加者数合計	8人
	充足率	27%	満足度	100 %	新規受講者率	25 %
内容	特定社会保険労務士　和田　朋子さん ・親が倒れたとき、どうする？（ワーク） ・育児介護休業法について（説明） ・自分らしく、働くために（ワーク）					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の改善点	ローズＷＡＭ登録団体の企画で、第３次茨木市男女共同参画計画「いばらきジェンダー平等プラン」の基本目標「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進」を図ることを目的とし、市と協働して開催することができた。アンケート結果では、受講者の満足度が高かった。制度の説明とワークを用いながら進められ、介護離職を回避するためにどうすればよいかを考える機械となった。					

取組番号	市-4					
事業名	ＷＡＭチャレンジ企画 対話をしながら子育てについて語り、理解を深めよう！					
目的	男女共同参画の視点で社会や地域の問題解決を図る取り組みを行う市内の市民団体または個人の企画を応援し、市民と協働し、男女共同参画の推進を図ることを目的とする。					
対象	子育て中のご夫婦もしくは子育てについて考えたい方					
企画者	茂原久美子さん					
日時	令和６年11月30日（土）10:00～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ501					
実績値	定員	20人	申込者数	12人	参加者数合計	12人
	充足率	60%	満足度	100 %	新規受講者率	33 %
内容	サンゴクエスト認定ＦＴ　松尾　久美子さん ・サンゴクエストのボードゲームを通じて、２人１組になって、パパ役とママ役に別れ、産後クライシスを乗り切るために、対話を大事にすることを学ぶ。					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の改善点	ローズＷＡＭ登録団体の企画で、第３次茨木市男女共同参画計画「いばらきジェンダー平等プラン」の基本目標「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進」を図ることを目的とし、市と協働して開催することができた。アンケート結果では、受講者の満足度が高かった。大学でも実施されているシミュレーションなので、大学生を対象にした講座企画を考えたい。					

取組番号	市-5

事業名	たそがれコンサート					
目的	市民で構成されたグループなどへ発表の場を提供する。また、出演者や観客にローズＷＡＭ事業及び男女共同参画への理解を促進することを目的とする。					
対象	どなたでも					
企画団体	①グラナダ、 ④島　孝一さん、 ⑦茨木市室内管弦楽団、 ⑩安東夏さん、	②ハンドベルアンサンブル星の雫、 ⑤White Flame、 ⑧Voice blanket、 ⑪碓井里穂さん、	③レッサンピリリ、 ⑥トモコ＆松岡徹、 ⑨アイスバーン矢口、 ⑫Akikoさん			
日時	①令和６年４月28日(日)、 ⑤８月24日(土)、 ⑨12月１日(日)、	②５月25日(土)、 ⑥９月21日(土)、 ⑩令和７年１月11日(土)、	③６月１日(土)、 ⑦10月20日(日)、 ⑪２月22日(土)、	④７月６日(土)、 ⑧11月24日(日)、 ⑫３月20日(木・祝)		
会場	茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ１階エントランス					
実績値	定員	－	申込者数	－	参加者数合計	393人
	充足率	－	満足度	－	新規受講者率	－
内容	①クラシックギター独奏・二重奏、 ④ウクレレ演奏、 ⑦ピアノとヴァイオリンの二重奏、 ⑩ギター演奏、	②ハンドベル、 ⑤アコースティックユニット、 ⑧歌と朗読、 ⑪フルート演奏、	③フルート・弦楽器デュオ、 ⑥ジャズ演奏、 ⑨ギター弾き語り、 ⑫ヴォーカル			
ちらし 講座の様子						
評価と今後の改善点	今年度は７割ほどが初参加団体となった。 コンサートを見に来られた参加者にも、男女共同参画推進の拠点を知るきっかけになるよう来年度もより多くの方に活用していただけたらと思う。					

<table>
<tr><td>取組番号</td><td>市-6</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="6">ＷＡＭジョインと企画『「100万回生きたねこ」と「いばらきのおに」の朗読劇』</td></tr>
<tr><td>目的</td><td colspan="6">「生きること」や「他者との絆」等を有名な作品から考え、他人とのコミュニケーションや関わりを促す。</td></tr>
<tr><td>対象</td><td colspan="6">どなたでも</td></tr>
<tr><td>日時</td><td colspan="6">令和7年1月19日（日）　13:30 ～ 15:30</td></tr>
<tr><td>会場</td><td colspan="6">茨木市立男女共生センターローズＷＡＭ地下１階　ローズホール</td></tr>
<tr><td rowspan="2">実績値</td><td>定員</td><td>64人</td><td>申込者数</td><td>45人</td><td>参加者数
合計</td><td>45人</td></tr>
<tr><td>充足率</td><td>70%</td><td>満足度</td><td>ー</td><td>新規
受講者率</td><td>ー</td></tr>
<tr><td>内容</td><td colspan="6">「100万回生きたねこ（著：佐野洋子）」、「生きる（著：谷川俊太郎）」、
「いばらきのおに（著：宇津木 秀甫）」の３冊の物語の朗読劇を通じ、
「生きること」や「他者との絆」を考える。</td></tr>
<tr><td>ちらし
講座の様子</td><td colspan="6"> </td></tr>
<tr><td>評価と今後の改善点</td><td colspan="6">前回同様、ローズホールでの開催ということで、中央に演者、その周りにお客様というスタイルで行いました。
演者とお客様の距離が近いことで臨場感を味わっていただきました。
今回は小さなお子様、家族でのご参加、老若男女様々な年齢層のお客様に来ていただきました。
題材が人気の作品や地元茨木のお話だったこともあり、興味を持って多くの方にお越しいただき、また楽しんでいただけたようです。

（Voice blanketによる記述）</td></tr>
</table>

取組番号	市-7					
事業名	WAMジョインと企画「ごりょんさんの会 落語会」					
目的	伝統文化である落語において、少数派である女性でも活躍できることを示すこと。					
対象	どなたでも					
日時	令和7年3月9日（日）　15:30 ～ 17:30					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下２階　ワムホール					
実績値	定員	180人	申込者数	ー	参加者数合計	90人
	充足率	50%	満足度	ー	新規受講者率	ー
内容	ごりょんさんの会メンバーが、日頃稽古している落語の成果を、ワムホールで落語会として披露する。 演者も観客も、性別や年齢に関係なく落語を楽しむことができると知ってもらいたい。					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の改善点	事前のタイムスケジュール通りで本番も上手くいきました。 各自が限られた時間でどうまとめて演じるかも勉強になりました。 時間内に協力し合って運営できたことで仲間同士の結束が強まり、来年度も同様に開催したいと思いました。 （ごりょんさんの会による記述）					

事業名		喫茶スペース「WAMcafe」企画	
取組番号	NPO法人　わんだーらんど	こどもひろば・食堂　MINT（ミント）	
市-8	目　　的	ひとり親家庭などの保護者が安心して働けるように家庭学習のフォローや食事の提供を通して、家事等の負担軽減行う。	
	開　催　日　時	参加人数	内　　容
	令和６年 4/10・4/17・4/24 5/8・5/15・5/22 6/19・7/10・7/17 7/31・8/7・8/21 8/28・9/11・9/18 9/25・10/9・10/16 10/23・11/13・11/20 11/27・12/11・12/18 12/25 令和７年 1/8・1/15・1/22 2/12・2/19・2/26 3/12・3/19・3/26 各回水曜日の15:00～19:00	899	放課後ひとりで過ごすことの多いこどもの居場所と食事の提供、こども食堂の運営。
	参加者の様子や 感　想	こどもたちは宿題やボードゲームをしながらゆったりと過ごしている。食事のみの利用も可としたことで、新規利用者が微増した。	
	企画者の評価 今後の課題	団体の強みを活かした、自由で、何をも強いることのない第３の居場所をめざしていきたい。こどもが参加が楽しくなるような取り組みも考えていきたい。	
取組番号	茨木市　市民ボランティア DV支援グループ　こころ	café　こころ	
市-9	目　　的	何か生きづらさを感じていたり、ひとりでもホッとしたい時に、地域の方々が憩える居場所を提供する。	
	開　催　日　時	参加人数	内　　容
	令和６年 4/18・5/16・6/20 7/18・8/8・9/19 10/17・11/21・12/19 令和７年 1/16・2/20・3/13 各回13:00～16:00	57	茨木市市民ボランティアＤＶ支援グループこころの活動の広報として、リーフレットを用いて説明し持ち帰っていただく。飲み物やお菓子を提供する。
	参加者の様子や 感　想	ひとりでカフェに来てスタッフと語らう方もいれば、カフェに来た方々が集っていろいろな話をして楽しんでいた。ここに来ることで心の充電ができ、気持ちが落ち着くとのこと。	
	企画者の評価 今後の課題	カフェの効果でこころの居場所への参加者もあり、今後も活動を効果的に繋げる方法を検討していく。	

事業名		喫茶スペース「WAMcafe」企画	
取組番号	社会福祉法人 慶徳会地域相談支援室	拠り所おれんじカフェ元町	
市-10	目　　的	認知症課題について、世代を超えて考え取り組むことにより、誰もが住みやすい地域づくりを目指す。	
	開　催　日　時	参加人数	内　　容
	令和６年 4/19・5/17・6/21・7/19 8/16・9/20・10/18・11/15 12/20 令和７年 1/17・2/21・3/21 13:00～15:00	119	認知症サポーター養成講座、交流会
	参加者の様子や 感　想	スタッフの一人である認知症の方は、作業を行っていくうちに「だんだん思い出してきた」「自分も参加できることが嬉しい」と言われていた。	
	企画者の評価 今後の課題	ひろく周知を行っていき、地域住民の気軽に憩える場所のひとつとして継続したい。また、スタッフとしての参加も意義あることと考えるため、スタッフの募集も行っていく。	
取組番号	大阪友の会北摂方面	家計簿カフェ	
市-11	目　　的	自分の家計の現状を知ることで家計の健全化を目指す	
	開　催　日　時	参加人数	内　　容
	6/5・7/3	9	家計簿をつけている方からの相談・質問回答
	参加者の様子や 感　想	家計簿に関する疑問の解決に役立った。	
	企画者の評価 今後の課題	家計簿について気軽に楽しく学べる機会を今後とも提供していきたい。	

事業名		喫茶スペース「WAMcafe」企画	
取組番号	茨木市こども育成部こども政策課	ヤングケアラーのための「ぴあ・カフェ」	
市-12	目　　的	家族のケアや家事を担っているこども・若者が同じような立場の人と出会い、ケアから離れてゆっくりできる居場所を提供する	
	開　催　日　時	参加人数	内　　容
	8/17・9/28・10/19 11/16・12/21・1/18 2/15・3/15	6	家族のケアや家事を担っているヤングケアラーが少人数で自身の経験は話す・他の人の話を聞く・整理する等しながら、ケアから離れてゆっくりする。また参加への負担を軽減するためお話会に加え、お茶会・手作業のワークショップを組み合わせる。
	参加者の様子や 感　想	中学校は不登校だが一つの居場所になっているようだ。調理スタッフとも話すことが増えており、安全な大人とつながるきっかけ・社会とつながる一つのきっかけになったらと思う。	
	企画者の評価 今後の課題	・中学生～20歳代（概ね）のヤングケアラーをターゲットにした「ぴあ・café」という企画のため、参加者が集まりづらいことは想定内ではある。ターゲット層への周知方法の改善や工夫は、柔軟に対応していくことが今後も必要であると感じている。	
取組番号	NPO法人　わんだーらんど	ヤングケアラーのためのこども・若者食堂「ぴあ・LUNCH」	
市-13	目　　的	中学生～20歳代（概ね）のヤングケアラーをターゲットにした食支援	
	開　催　日　時	参加人数	内　　容
	11/16・1/18・12/21・2/15 3/15	22	支援の届きにくい家族のケアや家事を担っているヤングケアラーへの昼食と、ケアから離れてゆっくりする機会を提供する。同じような境遇にある仲間との出会いの提供や、ヤングケアラー支援の情報提供につなげる。
	参加者の様子や 感　想	LUNCHを食べた方からは、美味しかった・調理方法を教えてほしい等、概ね好意的な感想を聴くことができた。	
	企画者の評価 今後の課題	今回は人数が少なく、ゆっくり静かに食事を摂っていただけたが、人数が増えると時間制等も考えないといけない。	

事業名		喫茶スペース「WAMcafe」企画	
取組番号	憩いのサロン士庵	ラミィーキューブ教室	
市-14	目　　的	頭の活性化・高齢者の認知症予防	
	開　催　日　時	参加人数	内　　容
	3/3・3/10・3/31	34	ラミーキューブというボードゲームを通じての交流
	参加者の様子や感　想	面白いゲームであると楽しんでいた。	
	企画者の評価 今後の課題	より参加者を増やしていきたい。	

事業名		喫茶スペース「WAMcafe」企画	
取組番号	女性グループ翼（ウィング）	ミモザＣａｆｅ	
市-15	目　　的	ローズＷＡＭ事業（講座・映画等）の参加者同士で感想を語り合い、お互いの考えを聞き合い、学びを深める。	
	開　催　日　時	参加人数	内　　容
	7/21・3/8・3/16・3/17 3/22・3/23・3/24	58	講座「アンコンシャスバイアス」 ジェンダーシアター 国際女性デー についてお茶を飲みながら語り合う
	参加者の様子や感　想	事業参加後にお茶を飲める場所があるのがありがたい。 様々な意見交換ができて有意義であった。	
	企画者の評価 今後の課題	イベント後の喫茶需要があることがわかった。他団体のイベント時に協力できればと考える。	